

2025年4月8日

報道機関 各位

長崎大学経済学部が長崎市と協働して 「地域社会×地域政策」を学ぶ地域デザイン領域演習を開講

【ポイント】

1. 地域デザイン領域の目的
経済学や経営学などの学術的な知見を活用して、持続可能な地域社会の未来を描き、その未来の実現に資する仕組みを設計して、その仕組みを具体化できる人材の育成
2. 地域社会×地域政策
学外講師として長崎市職員が「地域社会×地域政策」をテーマに立案や実践など地域政策の最前線について講義
3. 学部生による研究報告
今後4ヶ月をかけて、受講生30名（2年生10名／ゼミ×3ゼミ）が、長崎市職員の講義から地域政策にかかる課題を析出、検討して、施策案を最終報告

長崎大学経済学部では、令和5年度より2コース（経済、経営）×3領域（国際ビジネス、地域デザイン、社会イノベーション）を開設し、実践的エコノミストの育成を進めています。3年目を迎えた今年度も、2年生を対象とした前期の領域演習（全15回、各ゼミ定員10名）を4月8日（火）に開講しました。

その中でも、地域デザイン領域の3ゼミが、長崎市職員による講義を含む、「地域社会×地域政策」をテーマにした領域演習を合同開講します。

学生たちは、外部講師による講義も踏まえて、ゼミ単位もしくはゼミ内のグループ単位で問いを立て、4ヶ月かけて研究を進め、全ての受講生の前で報告します。

地域社会に多様な課題が山積する中で、地方自治体による地域政策のあり方が地域社会の将来を左右するといっても過言ではありません。地域政策の立案、実施や評価を担う人材の育成は、地方公務員を志す学生を多数抱える本学部が地域社会において果たすべき重要な役割です。長崎市の協力を得て、地域政策の最前線に触れた地域デザイン領域所属の学部生たちが何に関心を抱き、考え、報告するのか。外部講師による講義や報告会などの取材、報道をお願いできれば幸いです。

なお、取材いただける場合は、下記の担当者まで事前にメールで連絡いただければ幸いです。（取材は外部講師による3回の講義及び7月22日、29日の合同報告会が対象となります。外部講師による講義終了後から合同報告会までのゼミの様子について取材をご希望の場合はご相談ください）

※外部講師による講義・報告会等の日時・場所、3つのゼミについては、別紙1参照

【本リリースに関するお問い合わせ先】

長崎大学経済学部 准教授 山口純哉 mail: junya-y@nagasaki-u.ac.jp

《外部講師による講義・報告会等の日時・場所》

日 時：4月15日（火） 14：30－16：00
場 所：経済学部新館209・210演習室（別紙2参照）
講 師：講師：長崎市（企画政策部都市経営室長、企画政策部長崎創生推進室長）
講義内容：チャンスとピンチ・人口動態について、長崎市総合計画について

日 時：4月22日（火） 14：30－16：00
場 所：経済学部新館209・210演習室（別紙2参照）
講 師：長崎市（経済再生担当政策監、総論・少子化対策担当政策監、新市役所創造担当政策監）
講義内容：重点プロジェクト（総論）、経済再生プロジェクト、少子化対策プロジェクトについて、
新市役所創造プロジェクトについて

日 時：5月13日（火） 14：30－16：00
場 所：経済学部新館209・210演習室（別紙2参照）
講 師：長崎市（市民生活部自治振興課長、市民生活部市民協働推進室長、
市民生活部地域コミュニティ推進室長）
講義内容：参画と協働によるまちづくりの推進について

* 5月13日（火）以降、合同報告会までは、各ゼミにて研究を進めます。

日 時：7月22・29日（火） 14：30－16：00
場 所：経済学部新館209・210演習室（別紙2参照）
講義内容：合同報告会

《参加 3 ゼミ》

担当教員：宍倉 学 教授
担当講義：公共経済学、日本経済論
教員紹介ページ：<https://www.econ.nagasaki-u.ac.jp/teachers/teacher01.html>



担当教員：趙 文静 助教
担当講義：民法
教員紹介ページ：<https://www.econ.nagasaki-u.ac.jp/teachers/teacher45.html>



担当教員：山口 純哉 准教授
担当講義：地域経済論、地域政策論
教員紹介ページ：<https://www.econ.nagasaki-u.ac.jp/teachers/teacher32.html>



片淵キャンパス

経済学部



長崎大学経済学部（片淵キャンパス・長崎市片淵 4-2-1）
新館 209・210 演習室（上記キャンパス案内図⑥の 2 階）